# #25TJJU

#### パーソナル

# スタートアップガイド

●このスタートアップガイドは、楽<sup>2</sup> ライブラリのインストール方法、 基本的な操作方法について説明しています。 また、本製品のマニュアル・ヘルプの読み方についても記載しています。

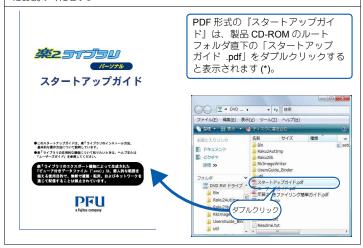
楽<sup>2</sup> ライブラリのエクスポート機能によって生成された 「ビューア付きデータファイル (\*.exe)」は、個人的な範囲を 超える使用目的で、無断で複製・転用、およびネットワークを 通じて配信することは禁止されています。



### マニュアルについて①

#### スタートアップガイド(本書)

 $\mathbb{R}^2$  ライブラリのインストール方法、基本的な操作の流れについて知りたいときにお読みください。



#### やりたいこと目次(紙・PDF)

「できること」や「やりたいこと」から参照先を探したいときにお読みください。



紙マニュアルで提供しています。 また、PDF 形式の『ユーザーズ ガイド』、バインダ形式の『ユー ザーズガイド』にも記載されてい ます(\*)。



\*: PDF 形式のマニュアルを参照する場合は、Adobe<sup>®</sup> Reader<sup>®</sup> または Adobe<sup>®</sup> Acrobat<sup>®</sup> が必要です。

### マニュアルについて2

#### ユーザーズガイド

楽<sup>2</sup> ライブラリの操作について知りたいときや、困ったときにお読みください。



『ユーザーズガイド』は PDF 形式とバインダ形式で提供しています (\*)。 パインダ形式の『ユーザーズガイド』 は楽<sup>2</sup>ライブラリを起動して、「デフォルト書庫」の「デフォルトキャビネット」の「ユーザーズガイド」をダブルクリックすると表示されます。



#### 年賀はがきファイリング簡単ガイド (紙・PDF)

年賀はがき機能でできること、年賀はがきの取り込み操作について知りたいとき にお読みください。



紙マニュアルで提供しています。 PDF 形式の『年賀はがきファイリング簡単ガイド』は、製品CD-ROMのルートフォルダ直下の「年賀はがきファイリング簡単ガイド.pdf」をダブルクリックすると表示されます(\*)。



## ヘルプについて1

#### バインダ管理画面のヘルプ

バインダ管理画面での操作について知りたいときや、操作中(項目を入力するときなど)に分からないことがあったときにお読みください。

バインダ管理画面のヘルプを見るには…



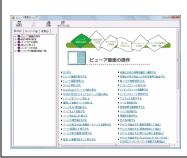
バインダ管理画面の ペラ をクリックし、[トピックの検索]を選択してください。



#### ビューア画面のヘルプ

ビューア画面での操作について知りたいときや、操作中(項目を入力するときなど)に分からないことがあったときにお読みください。

ビューア画面のヘルプを見るには…



ビューア画面の **② ヘルブ** をクリックしてください。



## ヘルプについて2

#### 作業デスク画面のヘルプ

作業デスク画面での操作について知りたいときや、操作中(項目を入力するときなど)に分からないことがあったときにお読みください。

作業デスク画面のヘルプを見るには…



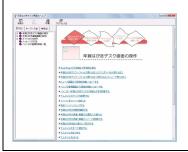
作業デスク画面の ® をクリックしてください。



#### 年賀はがきデスク画面のヘルプ

年賀はがきデスク画面での操作について知りたいときや、操作中(項目を入力するときなど)に分からないことがあったときにお読みください。

年智はがきデスク画面のヘルプを見るには…



年賀はがきデスク画面の <sup>®</sup> をク リックしてください。



## まえがき

このたびは、「楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル」(らくらくらいぶらり ぱーそなる) をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本書が楽<sup>2</sup> ライブラリを活用していただくために、皆様のお役に立つことを 願っております。

2011年9月 初版

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Word は、米国 Microsoft Corporation の製品です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe PDF ロゴ、および Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

ScanSnap、ScanSnap ロゴ、および楽 $^2$  ライブラリは、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。

その他の商品名、会社名は、一般に各社の商標または登録商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。



本製品は当社のビューア技術「EasyFlip」を搭載しています。 © PFULIMITED 2011

#### 本書での OS の略記について

本書で使用しているオペレーティングシステムの略記については、『ユーザーズガイド』の「はじめに」を参照してください。

#### **「本書で使用している用語について**

- 本書では、「Microsoft<sup>®</sup> Word」を「Word」と表記しています。

#### 「本書の画面について

本書では、画面に表示される他社アイコンをモザイク処理してあります。

## インストールする ①

# #>T!

- インストールする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。
- ウイルス対策ソフトウェアを停止させてください。
- 旧版の楽<sup>2</sup> ライブラリをお使いのお客様は、インストールする前に、旧版をアンインストールする必要があります。詳細は、『ユーザーズガイド』の「3.2 アンインストールする」を参照してください。
- バージョンアップするとき、旧版の「楽<sup>2</sup>ライブラリ 連携 ソフトウェア」がインストールされている場合は、旧版の 「楽<sup>2</sup>ライブラリ 連携ソフトウェア」をアンインストール してから行ってください。アンインストール方法について は、『ユーザーズガイド』の「3.2 アンインストールする」を 参照してください。



) 1. 製品 CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。



- ⇒セットアップ画面が表示されます。
- **2. [インストール] ボタンをクリックします。**⇒ インストールを開始する画面が表示されます。
- 3. [次へ] ボタンをクリックします。



## インストールする 2

4. 表示される画面に従って、インストールを進めます。

以下の点に留意してください。

- •「使用許諾」の画面で内容を確認し、「はい」を選択します。
- インストールします。
- 5. 楽<sup>2</sup> ビューアのインストールを開始する画面が表示された ら、「次へ」ボタンをクリックします。



- 6. 表示される画面に従って、インストールを進めます。
  - ⇒ インストールが完了すると、「セットアップ完了」の画面が表 示されます。
- 7. [完了] ボタンをクリックします。

これで、インストールは完了です。



インストールが完了すると、デスクトップ上に、楽<sup>2</sup>ライブラリの

プログラムアイコン(

# 楽<sup>2</sup> ライブラリを起動する

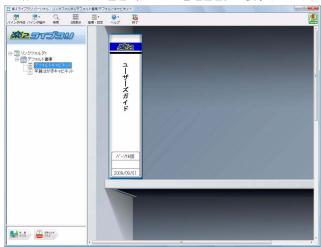
楽<sup>2</sup>ライブラリを起動します。



1. デスクトップ上に作成された楽<sup>2</sup> ライブラリのプログラム

アイコン( ( ) をダブルクリックします。

 $\Rightarrow$  楽 $^2$  ライブラリの画面(バインダ管理画面)が表示されます。



## データの入れ物を準備する<br/> ①

楽<sup>2</sup> ライブラリを使うには、まず、データを管理するための入れ物 (「書庫」「キャビネット」「バインダ」)を作成する必要があります。 書庫の中にキャビネットを作成し、キャビネットの中にバインダを作成 します。

- 書庫は最大6個作成できます。
- 1 つの書庫の中に、最大 20 個のキャビネットを作成できます。
- 1つのキャビネットの中に最大 21 個のバインダを作成できます。
- 1個のバインダで最大 1000 ページ管理できます (バインダの編集で 1000 ページに変更できます)。
- 書庫、キャビネット、バインダには、それぞれ任意の名前を設定できます。

#### 書庫を作成する

キャビネットを管理するための書庫を作成します。



- 1. 管理・設定 をクリックし、[書庫管理]を選択します。または、 ツリーの「リンクフォルダ 1」の上でマウスを右クリックし、 [書庫の作成]を選択します。
  - ⇒ [書庫管理]ダイアログボックスが表示されます。
- 2. 作成する書庫の名前を全角 20 文字(半角 40 文字)以内で 入力します。



- 3. [追加]ボタンをクリックします。
  - ⇒ 書庫が作成されます。



次に、作成した書庫の中に、キャビネットを作成しましょう!

### データの入れ物を準備する 2

#### <sup>、</sup>キャビネットを作成する

つで作成した書庫の中に、キャビネットを作成します。



1. 管理・設定 をクリックし、[キャビネット管理]を選択します。

または、ツリーの書庫上でマウスを右クリックし、 「キャビネットの作成 | を選択します。

⇒ [ キャビネット管理 ] ダイアログボックスが表示されます。

2. キャビネットの名前を全角 16 文字(半角 32 文字)以内で 入力します。



3. [追加]ボタンをクリックします。

⇒ 書庫にキャビネットが作成されます。



次に、作成したキャビネットの中に、バインダを作成しましょう!

## データの入れ物を準備する 3

### バインダを作成する

②で作成したキャビネットの中に、バインダを作成します。



- 1. <sub>パインダ作成</sub> をクリックします。
  - ⇒ [バインダの編集]ダイアログボックスが表示されます。
- 2. 各項目を設定し、[OK] ボタンをクリックします。 ここでは、以下のような情報を設定してみます。



⇒ キャビネットに、バインダが作成されます。

## データの入れ物を準備する



これで、データを格納するためのバインダが準備できました。

次に、作成したバインダの中にデータを取り込んでみましょう。

- ファイルを取り込む場合は、「いろいろなデータを取り込む」(14ページ)に進んでください。
- ScanSnap で原稿を読み取る場合は、「ScanSnap から原稿を読み取る」(15ページ)に進んでください。



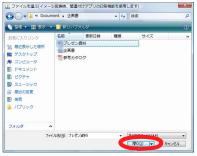
「書庫」「キャビネット」「バインダ」の入れ物(リンクフォルダ)を、3つ設定することができます。
 ネットワーク上にリンクフォルダを作成することで、複数人で楽<sup>2</sup>ライブラリのデータを共有することもできます。
 ネットワーク共有時の留意事項は、『ユーザーズガイド』の「2.2 ネットワーク共有時の制限」を参照してください。

## いろいろなデータを取り込む

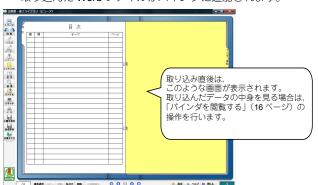
コンピュータ上のフォルダからファイルを取り込んで、バインダに追加します。 サポートしているファイル形式については、『ユーザーズガイド』の「7.3 ファイル(電子ファイル)を取り込む」を参照してください。 ここでは、Word ファイルを取り込む例を示します。



- ) 1. 13 ページで作成したパインダ(企画書)をダブルクリックして、ビューア画面を表示します。
- 2. ビューア画面の ファイル をクリックします。
  - ⇒ [ファイルを選ぶ]ダイアログボックスが表示されます。
- 取り込む Word ファイルを指定して、[開く] ボタンをクリックします。



⇒ 取り込んだ Word ファイルがバインダに追加されます。



続けて別の Word ファイルを取り込む場合、ファイルを取り込みたいページを表示して、手順「2.」~手順「3.」を繰り返します。

この場合、現在表示されているページの前にデータが取り込まれます。

## ScanSnap から原稿を読み取る

ScanSnap (S1100、S1300、S1500 (S1500M を含む)、S300、S510、S500) を使用して原稿を読み取り、バインダに追加します。



- 1. 13 ページで作成したバインダ(企画書)をダブルクリックして、ビューア画面を表示します。
- 2. ScanSnapに原稿をセットし、読み取りボタンを押します。



⇒ 読み取りが実行され、原稿がバインダに追加されます。



続けて読み取る場合、読み取ったデータを取り込みたいページを表示して、 手順「2.」を繰り返します。この場合、現在表示されているページの前に データが追加されます。



- ScanSnap と連携する方法については『ユーザーズガイド』 の「第5章 ScanSnap と連携する」を参照してください。
- 原稿のセット方法については、ScanSnap に添付されている オペレーターガイドを参照してください。

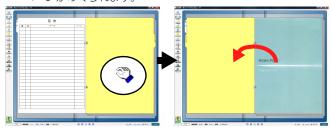
### バインダを閲覧する

バインダに取り込んだデータを閲覧します。



1. ページの左端または右端にマウスポインタを移動し、マウスポインタが (こ)になったときにクリックします。

⇒ ページがめくられます。





してください。

. . . . . . . . . . .

楽 $^2$  ライブラリには、ここで紹介したもの以外にも、便利な機能がたくさんあります。

- インデックスや目次を挿入してデータを整理することができます。
- 付箋紙やマーカーを貼り付けて重要なポイントを強調することができます。
- バインダのタイトルや日付、インデックス、目次などの情報から バインダ、ページを検索し、目的のデータを効率よくスピー ディーに探し出せます。また、必要なページにテキスト情報を登 録しておけば、検索機能で目的のページを簡単に見つけることが できます。
- 写真アルバム専用のバインダに写真/文書を取り込み、楽<sup>2</sup>ライブラリでオリジナルのアルバムを作成することができます。取り込んだ写真/文書は、ページ内でサイズや位置を自由に変更できます。また、コメントを入力して思い出の記録を残すことができます。

機能の詳細について知りたいときや、分からないことがあった場合は、『ユーザーズガイド』またはヘルブを参照してください。

# 楽<sup>2</sup> ライブラリを終了する

楽2ライブラリを終了します。



- 1. ビューア画面の をクリックして、取り込んだデータを保存します。
- 2. 図 閉じる をクリックします。⇒ バインダ管理画面に戻ります。
- 3. パインダ管理画面の



をクリックします。

楽<sup>2</sup>ライブラリが終了します。

### 困ったときには

楽<sup>2</sup> ライブラリのインストール中に起こる主なトラブルとその対処方法について説明します。その他のトラブルについては、『ユーザーズガイド』の「第 14 章 困ったときには」を参照してください。

楽<sup>2</sup> ビューア (ビューア画面) をインストールしたときに、「Raku2 ImageWriter のインストールに失敗しました。」のメッセージが表示される。また、画像形式以外のファイル取り込みができない。

以下の手順で「Raku2 ImageWriter」をインストールしてください (オペレーティングシステムによって、ボタン名や選択項目名が異なります)。

- 1. コンピュータを再起動します。
- 【スタート】メニューから【コントロールパネル】ー【プリンタと FAX】を選択し、【プリンタの追加】をクリックします。 プリンタの追加ウィザード画面が表示されます。
- 3. 「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択し、 「次へ」ボタンをクリックします。
- 4.「プリンタポートの選択」の画面で「次のポートを使用」を選択し、ポートのリストから「LPT1:(推奨プリンタポート)」または「Raku2Port」を選択します。
- 5. 「次へ」ボタンをクリックします。
- 6. 「プリンタソフトウェアのインストール」の画面で、「ディスクを使用」ボタンをクリックし、楽<sup>2</sup>ビューアがインストールされているフォルダ(C:\mathbf{C}:\mathbf{P}rogram Files\mathbf{P}FU\mathbf{F}Raku2\mathbf{X})の以下のファイルを選択します。
  - Windows XP または Windows 2000 の場合 RkImageWriter¥ForWin2000Xp¥RkImageWriter2k.inf
  - Windows Vista(32 ビット版)または Windows 7(32 ビット版)の 場合
    - RkImageWriter¥ForVista¥RkImageWriter2k.inf
  - Windows Vista(64 ビット版)または Windows 7(64 ビット版)の 場合
    - RkImageWriter¥ForVista64¥RkImageWriter64.inf
- 7. ウィザード画面に従って、操作を進めます。
- 8. ハードウェアのインストール画面が表示されたら、[続行]ボタンをクリックします。

これでプリンタに「Raku2 ImageWriter」が追加されます。



#### 楽<sup>2</sup> ライブラリ パーソナル スタートアップガイド

P2WW-2563-01 発行日 2011 年 9 月 発行責任 株式会社 PFU

- ●本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- ●本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- ●無断転載を禁じます。